

10/7 実施

企 業：株式会社 Rinnovation

テーマ：さとうきびの搾りかすから生まれた「サスティナブル素材」

Q：和紙糸の加工について教えてください。

A：日本三大和紙の一つ・美濃和紙にバガスのパウダーを約 30%入れています。物性を保ちながら品質を保てる割合です。残りの 70%は、マニラ麻を使っています、非常に丈夫な素材です。和紙を漉いたあと、スリット加工・ねじりを加えて強い糸を作っていきます。

Q：糸の特質、強度、弱みについて教えてください。

A：まず、和紙の糸は軽いということがあげられます、綿と比べて 1/2 から 1/3 の比重です。また、綿と違って毛羽立たずに、さらっとした着心地であり、吸水性速乾性にも優れています。高い消臭効果、抗菌性も実証されています（臭いを吸収）。綿やポリエステルと比べると物性は弱いですが、生地にした場合は強度として問題ありません。あとは、ものすごく細い糸が作れない点も弱みかもしれません。

Q：コットン USA との混合について教えてください。

A：コットン USA はデニム生地の経糸に使っています。緯糸のバガスの和紙糸とは、5.5：4.5 から 6:4 くらいの割合です。

Q：創業のきっかけを教えてください。

A：観光プロモーション、地域活性を担う広告代理店の経験がきっかけです。沖縄を代表する基幹産業であるさとうきび産業の低迷を目の当たりにし、沖縄の一次産業の活性化の一翼を自分で担ってみたい、との思いから起業しました。現在は沖縄に限らず、広く地域創生に関わっています。

Q：現在販売している製品面で感じる課題などあれば教えていただきたいです。

A：「販売」というところにまだ重きを置ききれていない点でしょうか。収益を上げるために生産や流通を増やす、といった方法は現在考えておらず、シェアリングやオーダーメイドといった方法をとっています。そういった点では、収益性が低いという点と、デザイン面で課題を感じています。ストーリーの提供や素材開発、流通に関しては十分対応できていると思いますが、売れるデザインの開発やコンセプトワークが不足していると感じます。

Q：これまで検討した製品案はありますか？

A：衣食住での領域で、幅広く挑戦してきています。食分野ではお土産向けに金平糖を開発しました。これからは沖縄でキッチンカーを導入し、エシカルなフードサービスを展開します。住分

野では建材や、家具雑貨の製品開発にも挑戦する予定です。

Q：港川外人住宅を拠点に選んだ理由がありますか？

A：たまたま空き区画にご縁があり、入居することになりました。流通主体なので実店舗は構える必要はないかな、と思っていましたが東京の会社ですから、実体があるかないとではビジネスのスピード感が全然違うんですね。デニムとアメリカ、という部分にも縁も感じました。非常に魅力的な場所を得られて良かったと思っています。

Q：エシカル以外のこだわりポイントは？

A：コンセプトとして「製品寿命を最長化したい、サプライチェーンを最短化したい」との思いで取り組んでいます。LCA という概念を数値化し、CO2 の排出量の削減など、きちとした根拠がある、持続的なものづくりを掲げているというところは強みだと思います。日本が世界に誇るものづくりの技術を駆使した品質の高さにも自信があります。

Q：SHIMA DENIM WORKS で販売するプロダクトの価格構成および背景（原価率、加工費、広告ブランディング費など）について、可能な範囲で教えていただければ幸いです。

A：お答えが難しい部分もありますが（苦笑）、だいたい原価率は 35-45% と思います。通常のアパレルは 30% 以下です。

Q：ニット、カットソーにも対応可能でしょうか？実績はありますか？

A：基本的に織物中心にやっていますが、編み物にも取り組みを開始しています。できないものとしては、横編み。現在、国内で和紙糸を横編みできる実績がありません。物性に関しては、今後研究機関への提出など進行する予定です。実際に自分たちで着た限りでは、問題ないと感じています。

Q：アレルギー肌には優しいのでしょうか？

A：アレルギー、幅広いですね。テストなどは実施していませんが、抗菌性が高いので肌には問題ない素材ではないか、という回答とさせていただきたいと思います。

Q：シルケット加工はできますか？

A：加工自体は可能ですが、使用する薬品による繊維への負荷が大きいことと、和紙糸が扁平のスリットを撚っている糸なので、薬品によって繊維の断面が膨らんで丸くなるという効果が出ない事もあることから、あまり推奨は致しません。元々のバガス生地的光沢感を活かして頂ければと思います。

Q：経年劣化はありますか？

A：30%入れているバガスの中に、リグニンという成分があります。このリグニンは、紫外線を吸収すると日焼けします。リグニンをそのまま使用していますので、バガスの和紙糸は白いままではなく若干茶色味を帯びてきます。

Q：アパレル用品以外の提案や、複数プロダクトの提案は可能ですか？

A：もちろん可能です、お待ちしております。

Q：先ほど横編み、ホールガーメントは今の所できないというお話でしたが将来的にはできるようになると仮定しての提案は可能でしょうか？

A：可能です、現在も改善進行しております。